

マイコンカーラリー有志の会記録会 開催要項

2020. 08. 28 改訂

2020. 09. 05 改訂

2020. 09. 25 改訂

2020. 11. 15 改訂

2020. 11. 26 改訂

2020. 12. 06 改訂 (rev. 9)

2020. 12. 15 改訂 (rev. 10)

1 趣旨

ジャパンマイコンカーラリー全国大会は、全国各地の専門高校などで学ぶ生徒が、自分たちの技術の粋を集め製作したマイコンカーで日本一を目指す、技術の甲子園といっても過言ではない大会となっている（2019年度は1,604人が参加）。しかし、コロナウイルス感染拡大が著しい現状を受け、全国工業高等学校長協会の理事会で今年度のジャパンマイコンカーラリー2021全国大会は開催中止と決定された。この大会を大きな目標として頑張ってきた今年度の高校生たちの落胆ぶりは想像に余りある。

そこでマイコンカーラリー指導者等有志の会（以下、「有志の会」）を立ち上げ、「マイコンカーラリー有志の会記録会」を実施することとした。この記録会は、有志の会が指定した統一レイアウトのコースを走行し、その記録を「マイコンカーラリー有志の会記録会」への参加記録として提出することで、有志の会がランキングをとりまとめ、生徒の功績をたたえるものである。

2 主催・主管

マイコンカーラリー指導者等有志の会

3 マシン規格

- ①Advanced Class 及び Basic Class の電源およびエネルギー源は、単三型2次電池 1.2V でリサイクルマークが表記されているもの。リサイクルマークは、競技規則の補足を参照すること(2020. 09. 05 追加)。
- ②Basic Class でサーボモータの指定部品「ES-539」は、ジャパンマイコンカーラリー2020全国大会(2019年度)までの使用と規則で謳われているため、この記録会では使用できない。「令和3年度まで使用可」の部品は、この記録会で使用できる。
- ③上記以外は、ジャパンマイコンカーラリー2020(2019年度)の競技規則に準ずる。

4 コース規格

- ①Camera Class のコース規格は、Advanced Class や Basic Class と同じ規格とする(Camera Class もクロスライン、ハーフラインは有りとする)。
- ②コースは自作可とし、厚さは2~50mm(2020/11/15 30mm から変更)とし、表面素材は問わない。表面素材に貼るシール材質は必ず、規定の材質を使用すること。スタートバーやセンサーの高さは、コース面上からとする。厚さが薄いと脱輪が分からないため、脱輪が疑われる走行はしないこと。

- ③レーンチェンジには、ポールは設置すること。材質は問わない。また幅は20mm以上とする(2020/12/06追加)。
ただし、ポールの固定について下記の通りとする(2020/11/26追加)。
- ㊦ レーンチェンジのポールはマシンが接触しても外れないよう動かないように(2020.12.15変更)固定する。この場合はポールをコースの一部とみなし、これにマシンが接触しても問題としない。
- ㊧ ポールが固定できない場合はポールをコース外のものとしてみなし、これにマシンが接触した時点で記録なしとする。
- ④上記以外は、ジャパンマイコンカーラリー2020(2019年度)の競技規則に準ずる。

5 競技方法

- ①あらかじめ公開されたコースレイアウト(20m版と50m版の2種類、別紙)を使用しタイムを記録する。クロスラインとクランクとの距離、ハーフラインとレーンチェンジとの距離、クロスラインとハーフラインの幅、スタートバーの位置を指定する。タイム記録場所は、各種大会の他、各部活の部室など、決められたコースレイアウトを設置できる場所であればどこでも良い。
- ~~②走行タイムを記録するセンサーの種類やスタートバーの開閉機構などは、(株)日立ドキュメントソリューションズが所有するタイマーか、別途指示する製作方法(9月末までに公開予定)で製作したタイマーとする。センサーの位置やスタートバーの寸法は競技規則に準ずる。~~
- ②走行タイムを記録するタイマーは、次の通りとする。(2020.09.25追加)。
- (A) (株)日立ドキュメントソリューションズが所有するタイマー。
- (B) スタートバー開閉用のサーボに、HS-425BBまたは、HS-430BHを使用した自作タイマー。ただし、センサーの位置やスタートバーの寸法は競技規則に準ずること。また、サーボは無改造とし、サーボに加える電源電圧は5Vとする。
- ③スタートバー開(スタートバーを開くアクチュエータに電流を流した瞬間または、開信号を送った瞬間)から、コースを1周しセンサーが遮断される瞬間までの時間を記録とし、順位を競う。タイムが同じ場合は、タイム登録日が早い選手を上位とする。タイム登録日が同日の場合は、同順位とする。
- ④タイムの記録と同時に、マイコンカーの走行動画を撮影し提出すること。動画は、マイコンカーのスタートからゴールまで撮影し、ゴール後にタイムが分かるように撮影すること。提出方法は別途指示する。
- ⑤タイム記録、走行動画の撮影は、必ず先生の立ち合いの下で行うこと。
- ⑥上記以外は、ジャパンマイコンカーラリー2020(2019年度)の競技規則に準ずる。

6 タイム登録、タイム認定

- ①タイムの登録期間は、2020年9月中旬(準備ができ次第)～2021年1月31日までとする。
- ②タイム登録できるコースは、1種類のみとする。例えば、1回目の登録を50mコース、2回目の登録を20mコースという登録はできない。
- ③Advanced Class、Basic Class及びCamera Classへ重複してタイム登録することはできない。

- ④タイム登録は、1選手2回までとする。2回中、速いタイムを記録とする。3回目以降は受け付けない。
- ⑤タイムの登録は、必ず先生、または先生の指導の下で行うこと。
- ⑥タイム登録方法はホームページを参照し、登録すること。登録内容は、所属校、学科、学年、氏名、カーネーム（公序に反しないもの）、コース種類（20mか50mか）、タイム、登録タイムで走らせたときの動画などとする。
- ⑦タイム認定（確認）は「有志の会」の実行委員で行い、集計ができ次第、順位を参加者に知らせる。

7 その他

- ①本要項は、予告なく改訂されることがある。
- ②提出した動画は、各種メディアで使用することを許可し、タイム登録した者がその権利を主張しないものとする。
- ③登録した、所属校、学科（部活名）、学年、カーネームまたはそれに準ずるものを公式データとして取り扱い、ホームページなどに公表することを了承したものとする。氏名の公表については、タイム登録時に確認することとする。

※マイコンカーラリー有志の会記録会の情報を掲載しているホームページ
<http://j-mcr.net/>

※ジャパンマイコンカーラリー2020（2019年度）の競技規則などを掲載しているページ
<http://j-mcr.net/compe/2020/main00.html>